TOKYO 2020 オリンピック

高藤が金第1号

朝日新聞
2021年（令和3年）
7月24日
土曜日

五輪号外

柔道男子60キロ級　日本好スタート

東京五輪第2日の24日、各競技が本格的に始まり、柔道の男子60キロ級で高藤直寿が金メダルを獲得した。柔道勢は、女子48キロ級の渡名喜風南の銀メダルと合わせて好発進となった。

初戦でヨレ・フェルストラーテン（ベルギー）に一本勝ちした高藤は、準々決勝は2019年世界王者のルフミ・チフビミアニ（ジョージア）を、準決勝では16年リオデジャネイロ五輪銀メダルのエルドス・スメトフ（カザフスタン）を破った。決勝は楊勇緯（台湾）と対戦し、相手の反則で勝利した。

高藤は13、17、18年世界選手権で3度優勝している。前回のリオ五輪は銅メダルを取っており、2大会連続のメダル獲得となった。